

## 福知山市におけるウイルス性髄膜炎流行に関する研究

### ウイルス性髄膜炎って何ですか？

脳および脊髄をおおう膜を髄膜といい、ここで炎症が起こると髄膜炎になります。症状としては、発熱・頭痛・嘔吐を呈します。重症になることが多く急を要する細菌性髄膜炎とは違う病気で、ウイルスが原因のものをいいます。髄液検査にて細菌が検出されないで、無菌性髄膜炎ともいいます。治療は対症療法で、一般的に良好な経過をとります。

### 何のための研究ですか？

2019年初夏に、福知山市にて幼児～学童期小児を中心とした無菌性髄膜炎の流行を認めております。過去20年類をみない勢いで感染が拡大しています。福知山市内にある小児科医院と共同で、流行の情報を集め、感染拡大の形態を解析します。今後同様の感染症が流行した際の診療に活かしたいと考えています。また、他地域への警鐘になるとも考えています。

### 研究の概要について



- ・ 感染症診療に役立てるため、福知山市内の病院・医院が共同で調査を行っています（\*1）。
- ・ 髄膜炎症状のある患者さんの年齢、発症日、所属の学校・園についての情報を収集しています。
- ・ 識別のため、初回に個人情報（イニシャル・生年月日）を福知山市民病院に登録しますが、個人情報管理者のみが閲覧出来、その後のデータは識別番号で管理されます。
- ・ 集めた情報は、感染症診療に関わる学会や研究会などで報告しますが、個人を特定される情報が用いられることはありません。

\*1: 藤原小児科医院、こどもクリニックにしんどう、古川医院、京都ルネスクリニック、市立福知山市民病院（順不同）。

❖ 研究内容の詳細について知りたい方は、事務局までお問い合わせ下さい。

研究責任者： 諸戸 雅治（市立福知山市民病院 小児科医長）  
研究事務局： 市立福知山市民病院 小児科（担当：高田礼、新田義宏）  
〒620-8505 京都府福知山市厚中町231番地  
TEL: 0773-22-2101 FAX: 0773-22-6181

### 私にとってどんな役に立つの？

今回の研究は情報を集めることが目的ですので、患者さんひとりひとりに直接のメリットはありません。ただし、出来るだけ多くの患者さんの情報が集まることで、流行形態の他、年齢層、重症化の割合など今後の診療に役立つ情報が集まる可能性があります。

患者さんご自身が知りたいこと、疑問に思っていることなどがあるようでしたら、主治医の先生にその旨をお伝え下さい。



実際の調査票をお見せすることが出来ます。御希望があれば、主治医にお伝え下さい。

### 個人情報の保護について

今回の研究では、重複登録を防ぎ正確な情報を集めるために、イニシャル、生年月日、を用いています。みなさんの病院から調査票（①）を福知山市民病院に送付しますが、その後の研究データは患者さんそれぞれに発行された固有の匿名化番号（②）を用いて研究を行い、研究者同士の間でも、個人を特定可能な情報が行き来することはありません。データベースの管理は 病院の個人情報管理方針に則って厳密に行われます。

### 同意手続きと同意撤回について

直接のご同意はいただかず、この掲示によるお知らせをもって同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取り止めに希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示・個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は以下の問い合わせ先へご連絡下さい。同意を撤回された場合、患者さんに何ら不利益を受けることはありません。

- ・ 本研究に参加する上での費用負担はありません。
- ・ 本研究は市立福知山市民病院倫理委員会の承認下で実施しています。